

越 志 会

卒業生の花リボン作り

2月15日(水) 中越高校・大会議室

卒業式に卒業生が胸につける花リボンは、毎年恒例の保護者の手作りです。卒業式を半月後に控えたこの時期に、保護者と先生方でまさに「愛情を込めた花リボン」ができあがりました。



花飾りと「祝 卒業」とプリントされた白いリボンを人数分注文し、赤いリボンをちょうど良い長さに切りそろえていきます。

赤いリボンはロールのため、巻き癖があるのでアイロンがけをして癖を直します。

白いリボンと赤いリボンの端っこを、ツバメの尻尾のように切れ目をつけます。長谷川会長さんがきれいに切りそろえてくださいます。

白いリボンと赤いリボンを張り合わせ、それを花飾りにつけて完成です。

卒業式の日まで乾燥させて登場を待ちます。



参加して下さった先生方には3年生の担任もおられて、優しい笑顔で作業されていたのがとても印象的でした。

3年生の保護者からは「もう卒業なんだね」「あっという間だったね」という会話も聞こえてきます。中には「もう学校に来ることも無くなってしまおうと寂しい」なんて声もあります。

「うちの子供に渡してください」と名前をつけてキープされる3年生の保護者も。

さて、子どもにはサプライズとなるか？卒業式が楽しみです。



第2回役員会

2月16日(木) 中越高校・大会議室

本年度の第2回目の役員会が行われました。平成28年度の間接報告として、各種事業と会計の中間報告が行われました。3年生の四役・委員長・役員が揃うのは今回が最後となり、卒業する3年生の四役・委員長からご挨拶をいただきました。



ほぼ例年並みの行事を終えることができました。予算も潤沢とは言えないものの、繰越金額が比較的多い事が懸念材料との報告がありました。またこれまで積み立てていた基金の活用のしかたも次年度に向けての課題となりました。

子ども達の豊かな教育環境の整備とともに、保護者の活動をさらに活発にするためにも、会員の皆様のアイデアを望みます。

編集後記

PTA広報紙「越志会」の第45号をお届けします。今年度最後の発行となります。

今年度は、越志会のイベントを追っかけながらの4回の発行となりました。

活動の雰囲気少しでも伝わって、さらに参加者が増えて欲しいです。

PTA活動を通して、学校、先生方、役員の方々と楽しく過ごさせて頂きました。

子供達のイキイキとした姿、頑張ってる姿を間近に見られてとてもよかったです！

3年生の皆さん、新生活には期待も不安もあると思いますが中越魂で頑張ってください。

3年間有り難うございました！

広報委員長
稲川 浩子

